



佐久島アート・ピクニック

常設展示作品21点の体験と鑑賞の手引き



2015

「西港渡船場待合室リノベーション」

名城大学理工学部建築学科 MIURA LAB

- 1 [西港渡船場2階待合室] 2011
古く暗かった待合室を明るい白と貝染めの紫を基調に改装。渡船を待つ時間も楽しくなる空間に劇的ビフォーアフター。

「宝船さちかぜ」松岡徹

[西港渡船場] 2003

のぞき箱の中には、本物の風景の向こうにある松岡徹が見つけた想像の世界の佐久島。市営渡船“さちかぜ”的運ぶ交流が、島にとっての宝物となりますように。

「佐久島歓迎 地福開円満」松岡徹

[西港渡船場] 2010

アートと顔出し看板のコラボレーション。1人~3人まで人数に合わせて顔を出したり閉じたりでき、縁起物の鯛も持ったりできるハイテク仕様。記念撮影にどうぞ。

「ガリバーの目」木村崇人

[崇運寺] 2003

「もし巨人になら、どんな風景が見えるのか?」それを体験しよう。小さな鏡に映っている大きな鏡の中の風景を、目に力を入れないで平行に見つめてください。

「西港歓迎太鼓」松岡徹

[弁天サロン内] 2003

のぞき箱作品。島の祭りに欠かせない勇壮な佐久島太鼓。旅人を歓迎する響きが聞こえてきそうです。

「アイルリンク in 佐久島」猫野べすか

[弁天サロン内] 2007

佐久島にある実際の風景を舞台にした版画作品が6点展示されています。同じ景色を見つけられるかな?

「佐久島空家計画／大葉邸」平田五郎

[西集落] 2002~2008

築100年の古民家を6回に渡って1軒丸ごと作品化。庭は年中無休で見学可。室内見学は弁天サロンでの申込が必要(見学は午後4時半まで)。スタンプは玄関外にあり、いつでも押せます。

「おひるねハウス」南川祐輝

[石垣(しがけ)海岸] 2004 (2013再制作)

三河湾ののんびりした景色、潮風や波音を体験してみよう。作品の黒い色は、西集落の黒壁がモチーフに。看板の注意書きをよく読んでハシゴをのぼる時は気をつけてね! 2010年に公開された劇場版『名探偵コナン 空空の難破船』にも登場。劇中でコナン君と怪盗キッドが「おひるねハウス」に遊びに来てくれました。

「大和屋觀音」松岡徹

[西集落] 2003

大和屋さんは閉店した雑貨屋さん。「佐久島に昔から住んでいて、子どもたちを見守っている」想像世界の觀音さま。この觀音さまは、松岡徹の他の作品にも登場しています。探してみてね!

「ノンとビリーだ」松岡徹

[フラワーロード沿い] 2003

のぞき箱作品。ノンとビリーはヤギの名前です。雑草を食べるのがお仕事。フラワーロード沿いに小屋があります。

「クラインガルテン ウェルカムスペース」松岡徹

[フラワーロード沿い] 2012

クラインガルテン入口のミニ公園。モザイクタイルの椅子や日時計、山型看板がかわいい小道沿いに配置されています。敷地内にも時計塔、フットライトなど松岡徹によるアート作品が点在。

「空の水一山」青木野枝

[白山社・東側] 2008

静かな森の中、弘法さんの祠のかたわらにあります。そのかたちは祠の仲間のようです。作品は時間をかけて銷びてゆき、森の一部になっていくのでしょう。

「北のリボン」TAB

[ソツの広場] 2015

ハイキングロードと海岸コースが出会う場所に位置し、森と海と空をリボンのように軽やかに結ぶ彫刻作品のような見晴台。冬の晴れた日には運がよければ富士山が見えることも。

「カモメの駐車場」木村崇人

[大浦海水浴場] 2005

風の島である佐久島では、風にたくさんの呼び名があります。東風は「こち」(平安時代の和歌みたい)、南風を「まぜ」など。ナウシカの谷にも本当はたくさんの風の名前があるんだろうなあ。この作品は風を見るための装置です。

「すわるとこプロジェクト」

名城大学理工学部建築学科 MIURA LAB

14 [大浦海水浴場] 2008

座ったり、寝転がったり、のんびり景色を楽しむためのものです。他にも3ヶ所あります。さがして一眼してください。

「イーストハウス」南川祐輝

15 [大島桟橋ポケットパーク] 2010

東地区にある東屋なので「イーストハウス」。対岸に見える「おひるねハウス」とは対照的な白い箱。階段から屋上に上がることもできます。強風の日は危険なので屋上には上らないでくださいね。

「佐久島のお庭」松岡徹

16 [大島] 2006~2009

中心の山は、佐久島の大山、遠田山、秋葉山、富士山を表現。富士山(フジヤマ)は雲峰富士と同じ形で、階段があり登頂もできます。小道には、島民が使っていたお皿を埋めました。お山の前には不思議な世界から飛んできた「弁天鳥」。飛び石は、本土に続く海の道を表現。作品は佐久島をとりまく環境の縮図です。入口には「佐久島地蔵」。2月が見頃の梅園を抜けると「海神さま」に会えますよ。

「星を想う椅子」荒木由香里

17 [高千谷] 2011~2012

2011年に新谷海岸に期間限定で設置された作品が、場所を移動して常設展示に。浜辺で集めた「星のかけら」を紡いで作られた作品にすわり、のんびり海をながめて過ごしてください。

「海神さま」松岡徹

18 [正念寺] 2003

海神さまは、釣りの神様。アート作品なおお賽銭をあげる人が絶えません。海神さまの分身には「佐久島のお庭」や西港渡船場駐車場でも会えます。

「佐久島の秘密基地／アポロ POINT (長岡勉+田中正洋)」

19 [筒島手前] 2013

木々のトンネルを抜けて渥美半島を見渡す崖の上に現れた建築作品のイメージはアポロ11号の月着陸船。小さな建物なのに異なるたくさん風景を体験できます。2階は狭いので譲り合ってご利用ください。

「むかしむかし」松岡徹

20 [東港渡船場] 2003

のぞき箱作品。対岸の地名は「鯨切り(くじらきり)」。昔々、鯨をさばいたと言われています。作品から島の歴史をのぞいてみよう

迷子も楽しい島巡り。常設展示作品21点+期間限定展示アートな島巡りへ出かけよう!

2015

佐久島アート・ピクニック



2015年4月 → 2016年3月

会場／島内全21ヶ所+期間限定展示2ヶ所

- 弁天サロン 開館時間：午前9時～午後5時／年末年始・月曜休館(月曜祝日の場合、祝日明けの最初の平日)、7、8月のみ無休／入場無料 ※弁天サロン内展示と大葉邸(屋内)は、弁天サロンの休館日には見学できません。ご了承下さい。
- 作品の場所は見開き地図と、渡船場・弁天サロンで無料配布中の「佐久島体験マップ」、「佐久島からの手紙」をご参照ください。

常設展示作品
21点

1 西港渡船場2階待合室	2 西港渡船場	3 西港渡船場	4 崇運寺
「西港渡船場待合室リノベーション」 MIURA LAB	「宝船さちかぜ」松岡徹	「佐久島歓迎 地福開円満」 松岡徹	「ガリバーの目」木村崇人
5 弁天サロン内	6 弁天サロン内	7 西集落	8 石垣海岸
「西港歓迎太鼓」松岡徹	「アイルリンク in 佐久島」 猫野べすか	「佐久島空家計画／大葉邸」 平田五郎	「おひるねハウス」南川祐輝
10 フラワーロード沿い	11 フラワーロード沿い	12 白山社・東側	21 ソツの広場
「ノンとビリーだ」松岡徹	「クラインガルテン ウェルカムスペース」 松岡徹	「空の水一山」青木野枝	「北のリボン」 TAB
14 大浦海水浴場	15 大島桟橋ポケットパーク	16 大島	17 高千谷
「すわるとこプロジェクト」 MIURA LAB	「イーストハウス」南川祐輝	「佐久島のお庭」松岡徹	「星を想う椅子」荒木由香里
A ひだまりの広場 9/5~11/29	B 弁天サロン創作の間 2016.2/23~3/31	19 筒島手前	20 東港渡船場
松岡徹	「佐久島の雛まつり展」	「佐久島の秘密基地／アポロ POINT (長岡勉+田中正洋)」 松岡徹	「むかしむかし」松岡徹

期間限定
2展示



主催:西尾市/共催:佐久島・島を美しくつくる会/企画・制作:オフィスマッチングモウル

佐久島アート・ピクニック

佐久島アート常設展示作品21点

MAP

11 フラワーロード沿い
「クラインガルテン ウエルカムスペース」
タイルの椅子でひとやすみ



10 フラワーロード沿い「ノンとビリーだ」
箱の中をのぞいてみよう



9 西集落「大和屋觀音」
黄金に輝く不思議な觀音さま



1 スタート／ゴール
西港渡船場2階
「西港渡船場待合室リノベーション」



2 西港渡船場
「宝船さちかぜ」
箱の中をのぞいてみよう



3 西港渡船場
「佐久島歓迎 地福開円満」



4 崇運寺「ガリバーの目」
石段を登った崇運寺の境内だよ

「佐久島の雑まつり展」2016.2/23～3/31

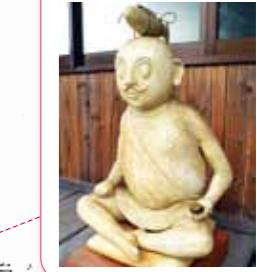
12 白山社東側「空の水一山」
弘法さんの祠に囲まれた森の中



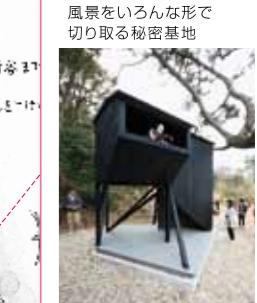
14 大浦海水浴場
「すわるとこプロジェクト」
島巡りの一休いどうぞ



18 正念寺「海神さま」
釣りの神様なんです



19 箒島手前
「佐久島の秘密基地／アポロ」
風景をいろんな形で切り取る秘密基地



20 スタート／ゴール
東港渡船場「むかしむかし」
箱の中に島の歴史がある



★印の作品にはスタンプがありません。

●印の作品は佐久島弘法プロジェクトの常設作品です。

別紙「佐久島弘法巡り」でスタンプラリーができます。

は期間限定作品です。

地図原画／松岡 徹